



中期経営計画 2013～2015年

2013年2月15日

KNT-CTホールディングス株式会社

目次

経営統合の概要	1
事業構造図	2
中期ビジョン	3
中期重点施策	5
主要事業における基本方針	10
経営計画・経営目標	13
IRに関するお問い合わせ先	15

経営統合の概要

KNT-CTホールディングス株式会社

吸収分割
(団体旅行事業)

近畿日本ツーリスト
株式会社

吸収分割
(個人旅行事業)

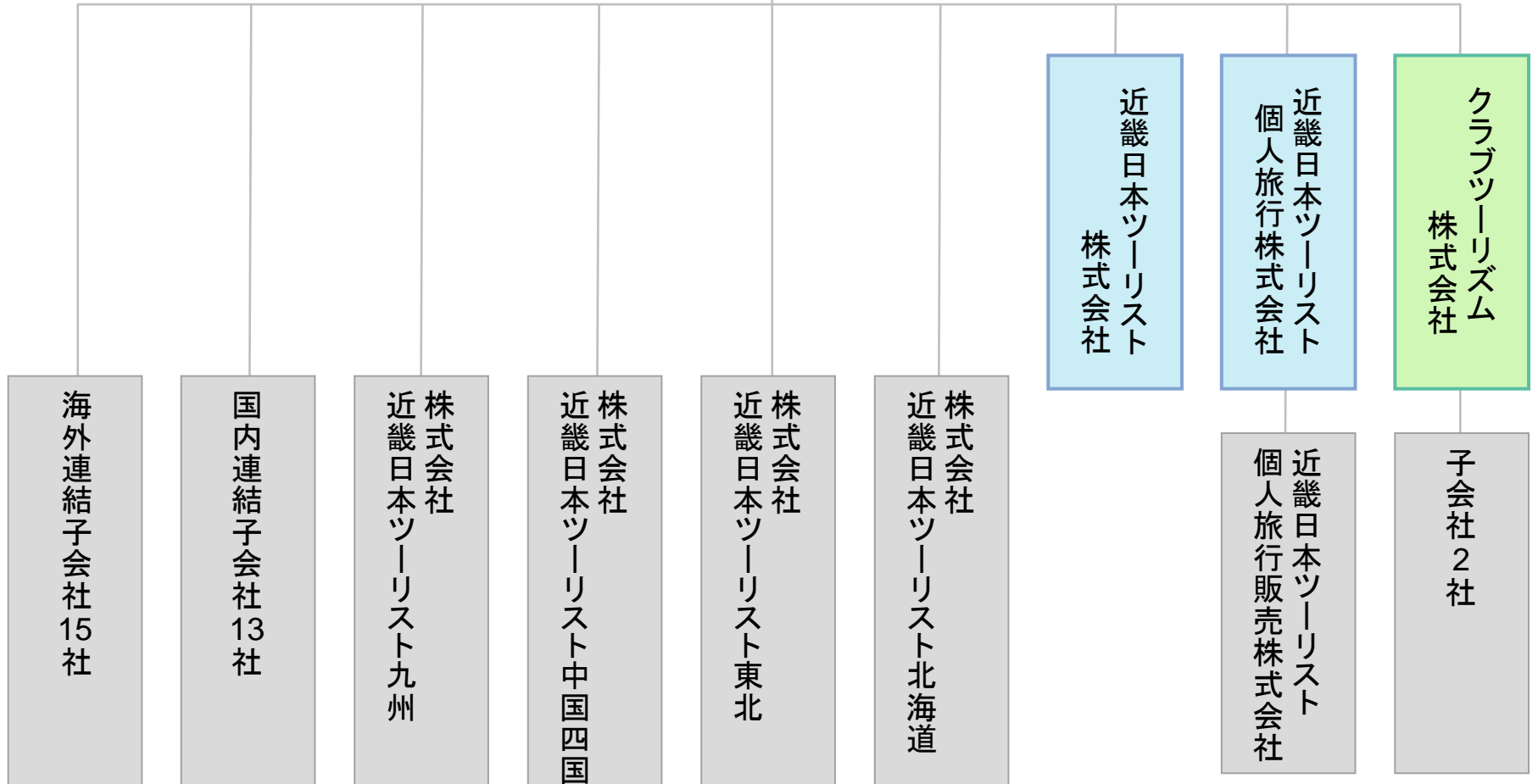
近畿日本ツーリスト
個人旅行株式会社

株式交換
(メディア型旅行事業)

クラブツーリズム
株式会社

事業構造図

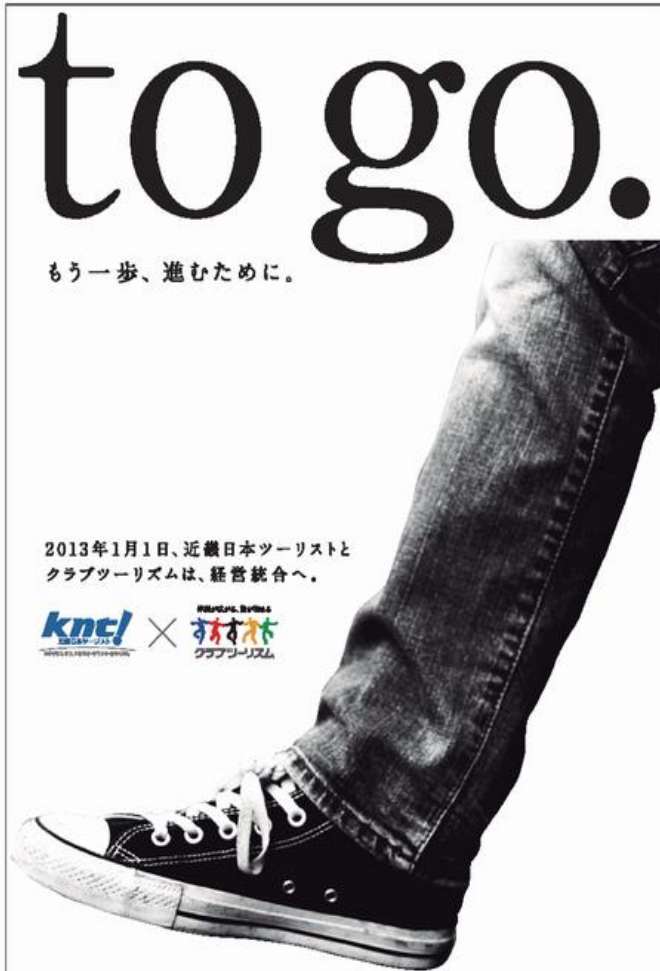
KNT-CTホールディングス株式会社



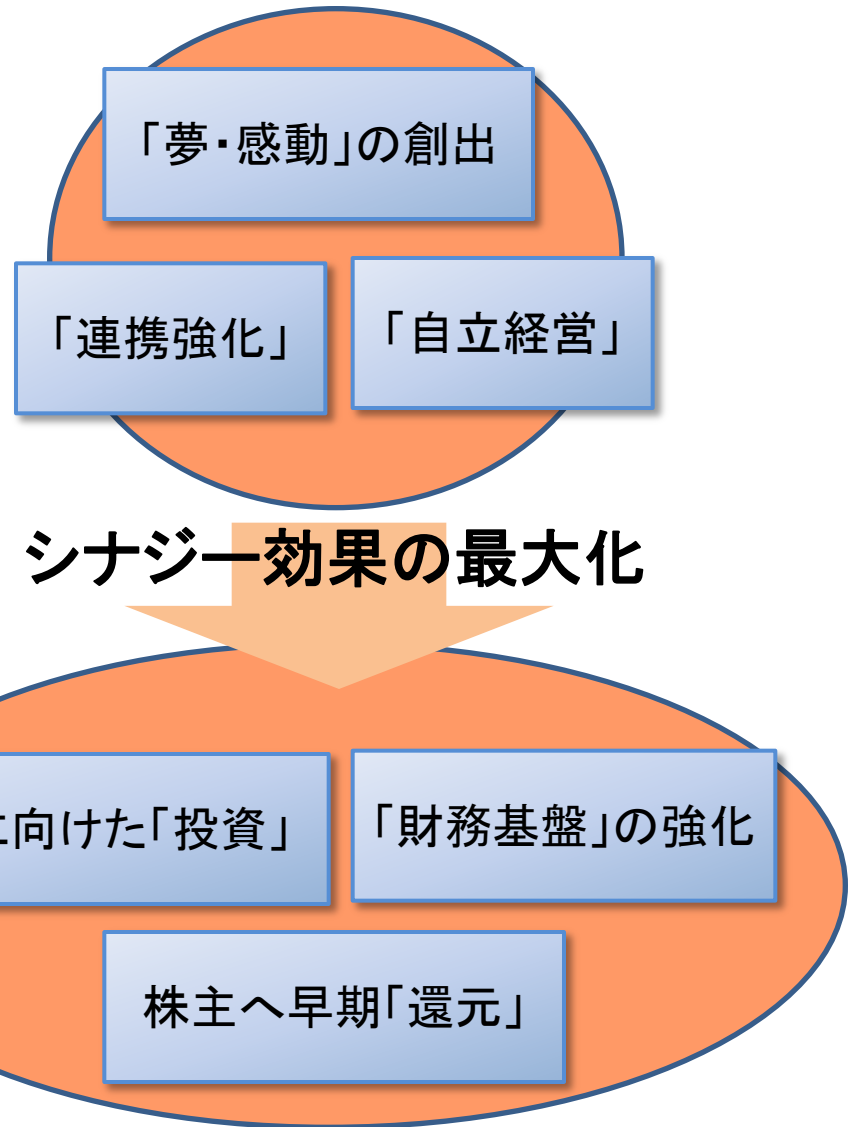
世界中の人々の夢と感動のため 私たちは常にチャレンジします



中期ビジョン



経営統合発表時のポスター



中期重点施策

1. 営業シナジー効果の最大化

～「夢・感動」創出ビジネスの進化～

- ◆ “クラブツーリズム”のマーケティング、商品企画等のノウハウ活用による 個人旅行事業の変革
- ◆ “近畿日本ツーリスト”ブランドを活用した“クラブツーリズム”における新規顧客獲得の展開
- ◆ 自治体関連需要の掘り起こしや開発等の戦略的な取り組み
- ◆ グループ各社・部門を超えた事業コラボレーション

中期重点施策

2. 管理部門の効率化によるコスト圧縮

- ◆業務フローの統一の促進による業務の標準化・共通化
- ◆ITを中心とした設備投資計画の最適化と関連費用の削減



タブレットを利用した効率的な店頭でのご案内

中期重点施策

3. 人材の活用と活性化

◆ 旅行業における唯一の資産である人材への積極的投資



海外研修による社員育成



タブレット導入研修

中期重点施策

4. アジアを中心としたグローバル事業の展開

- ◆海外現地法人と“クラブツーリズム”との連携による事業展開
- ◆アジア各拠点からのアウトバウンド事業の強化
- ◆未進出地域における提携企業の新規開発



2012年設立のアジア拠点(台湾)



グローバル各拠点からのお客様向け
ホテル予約システム

中期重点施策

5. 経営戦略機能の強化

- ◆ 持株会社体制移行に伴う全社最適での的確な経営判断
および機動的な意思決定
- ◆ コンプライアンスやリスク管理などの徹底



2012年8月10日統合発表 会見時

主要事業における基本方針

団体旅行事業

1. MICE事業の取組強化による販売拡大
2. マーケティング機能の強化による顧客獲得の推進
3. ノウハウ共有による提案力・企画力の強化
4. グループ各社とのコラボレーションによる地域誘客事業の推進
5. スポーツコンテンツによる地域誘客事業の活性化



主要事業における基本方針

個人旅行事業

1. 商品企画会社と店頭販売会社の一体運営の推進
2. テーマ型の付加価値商品の強化等の商品改革とSITの専門店開設
3. 現地をよく知る社員の育成、人材開発
4. パッケージ型付加価値商品のWEBでの積極販売
5. 顧客データの管理および分析による商品改革と店舗改革



主要事業における基本方針

メディア型旅行事業

1. 企画商品の他社との差別化の徹底
2. 三現主義の徹底
3. お客様視点での媒体作成
4. シニア世代に絞った顧客戦略
5. 添乗員との関係強化による顧客サービスの向上



経営計画

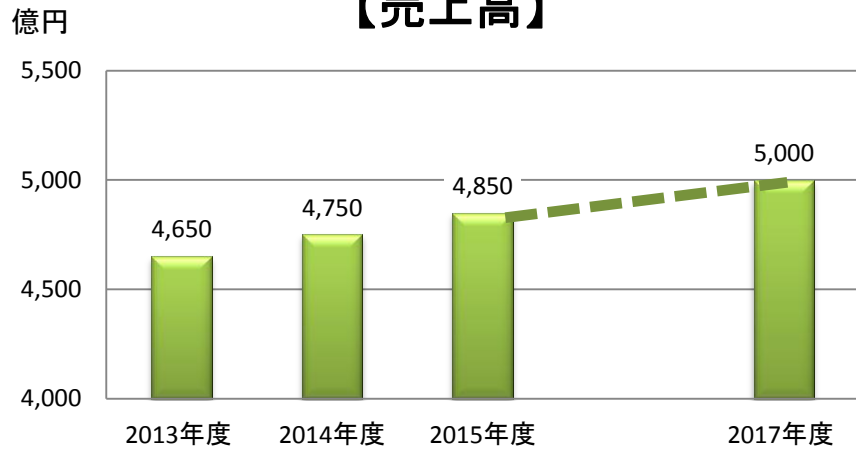
(単位:億円、%)

	2013年度	2014年度	2015年度	(参考) 2017年度
売上高 (取扱高)	4,650 (5,750)	4,750 (5,850)	4,850 (6,000)	5,000 (6,200)
営業利益	44	50	58	85
当期純利益	15	24	30	50
自己資本比率	17.0%	18.5%	20.0%	24.0%

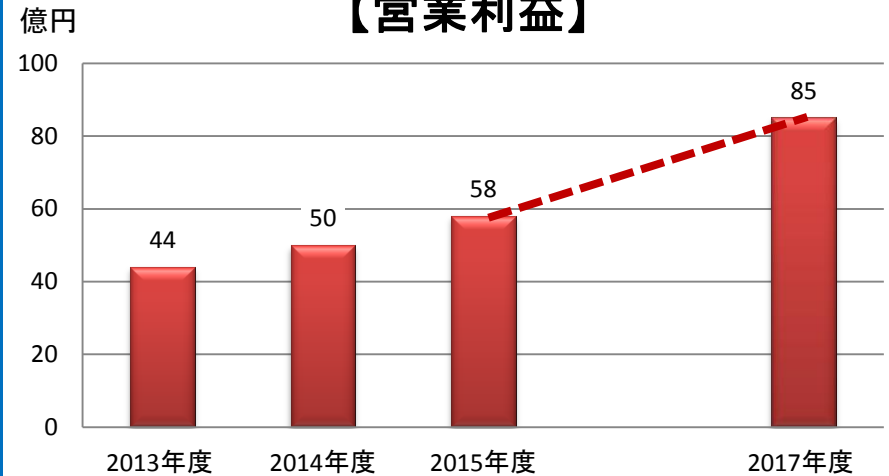
(注)売上高は、会計上の売上高であり、取扱高と異なります。

経営目標

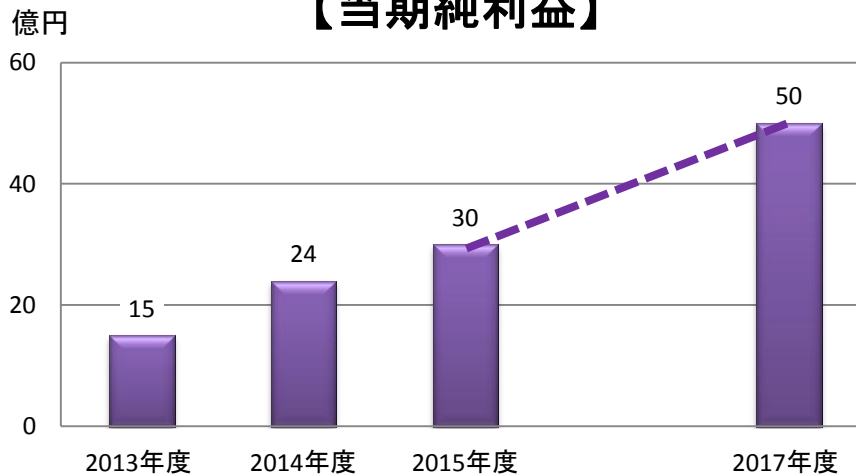
【売上高】



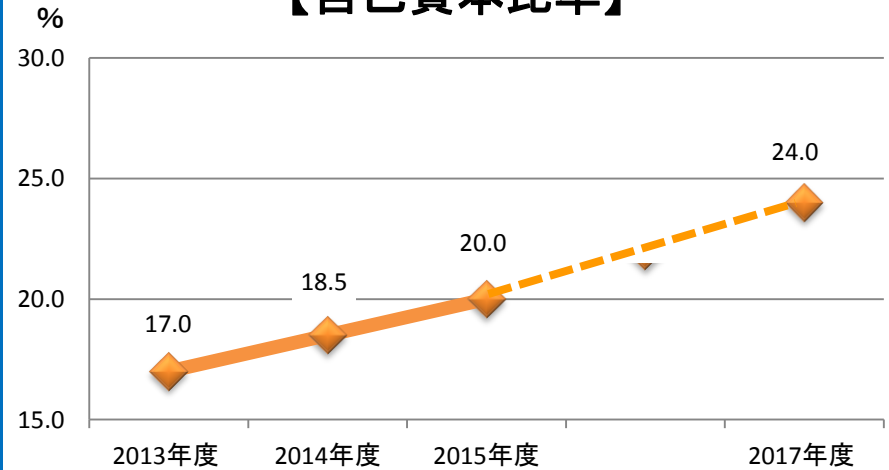
【営業利益】



【当期純利益】



【自己資本比率】



KNT-CT ホールディングス株式会社

〒101-8641

東京都千代田区東神田1-7-8

東神田フコク生命ビル

総務部広報

TEL: 03-6891-6839 FAX: 03-6891-6890

URL: <http://www.kntcthd.co.jp/>

本資料は投資勧誘を目的とした資料ではありません。あくまでも参考資料であり、正確な決算数値は決算短信・有価証券報告書等をご参照ください。本資料で記載しております経営目標は、様々な要因の変化により予想と乖離することもありますので、ご承知いただきますようお願いいたします。